

# PDF作成マニュアル

来歴	初版：2018年10月10日 発行
作成者	広報・IR部 飯塚 博
来歴	初版：2018年9月12日 発行
作成者	I T企画開発2部 企画開発4G 笠原 未央
承認者	広報・IR部 WEB戦略G

## 本マニュアルの目的

本マニュアルは適切なWeb掲載用PDFの作成手順を解説。

## 適用範囲

当社Webサイトに掲載するPDFファイルに対して適用  
(Web掲載しないPDFファイルは該当しない)

## 想定読者

1. PDFを作成する「オリンパス社内の部門」の方
2. 印刷物を作成する「制作会社」「印刷会社」の方

## タイプ別分類

### A)ニュース関連：

「ニュースリリース」「適時開示、決算短信」などの  
Microsoft Wordで作成した原稿

### B)パンフレット関連：

「会社案内」「統合レポート」などの印刷を前提とした原稿

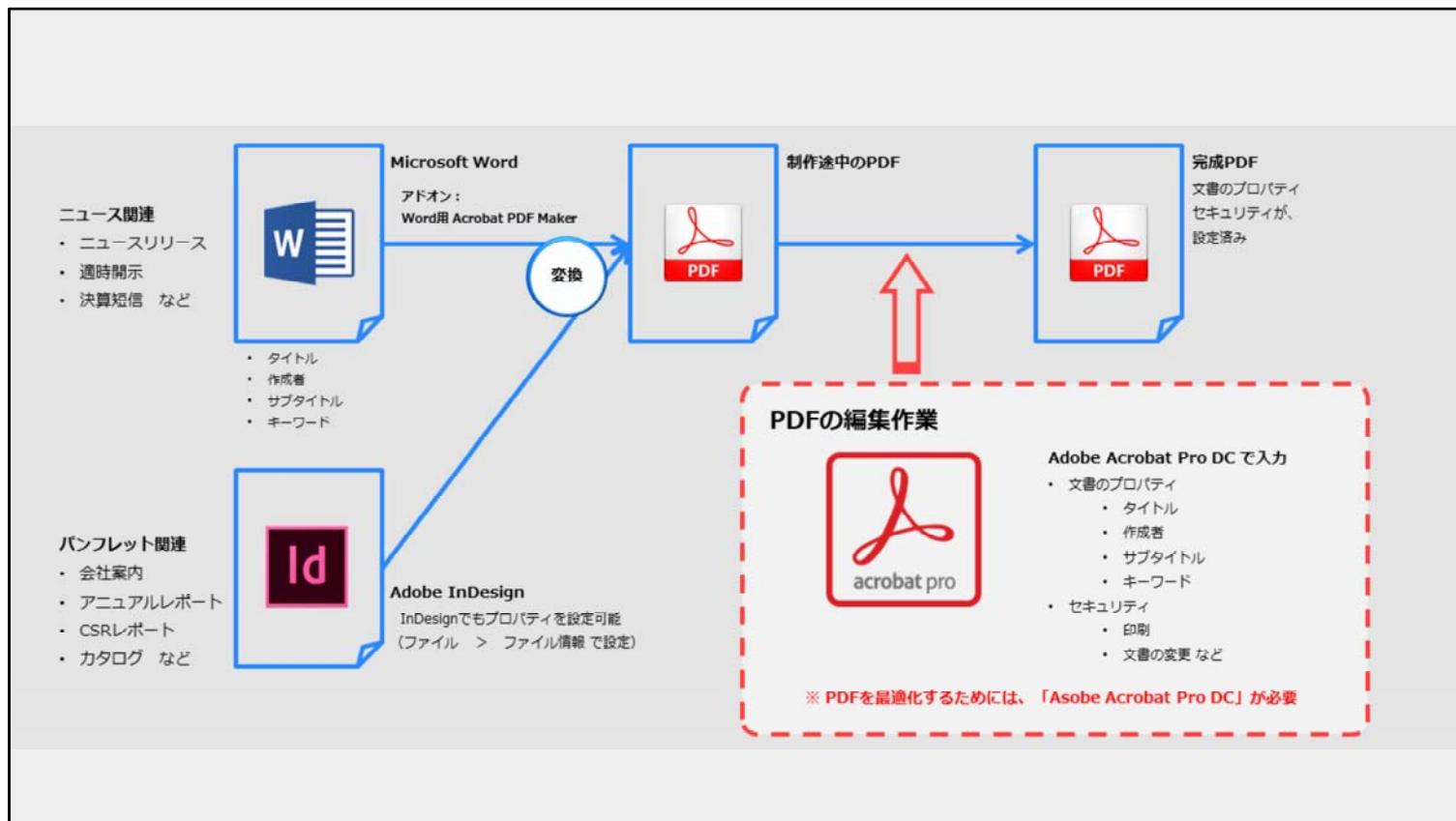
## 関連資料

Web掲載用PDF最適化ガイドライン

## お問い合わせ

I T企画開発2部 企画開発4 G 笠原未央

## PDF作成の手順とツール



### 1. 原稿作成

原稿を作成するツールはドキュメントのタイプに応じて2種類のツールを使い分けます。

#### ● ニュース関連の原稿：Microsoft Wordを使用して作成

「ニュースリリース」などの原稿はMicrosoft Wordを用いて原稿を作成します。

#### ● パンフレット関連の原稿：Adobe InDesignなどのDTPソフトを使用して作成

「会社案内」などの商業印刷を目的とした冊子は、Adobe InDesignなどを使用します。

### 2. PDF変換

完成した原稿はPDFに変換します。変換ツールは限定しません。

### 3. PDF編集

PDFを編集して適切なPDFファイルを作成します。

推奨編集ソフトは「Adobe Acrobat Pro DC」です。

## 「PDF最適化」3つの観点

### SEO ( Search Engine Optimization )

- ・「PDFファイル」の検索性を高める

### 高速表示（ファイル容量）

- ・「PDFファイル」の軽量化を図り高速表示を目指す

### セキュリティ

- ・第三者による編集を制限。社員の個人情報 流出防止

Webに掲載するPDFは、以下3つの観点で最適化します。

#### ● SEO：「PDFファイル」の検索性

Googleなどの検索エンジンは、Webに掲載されている文字（PDF内の文字含む）を認識してインデックス化します。検索エンジンに最適化されたPDFファイルは上位表示されます。

本マニュアルで解説する手順に基づいてPDFを作成すれば  
「検索エンジンでの検索に適したPDF」を作成できます。

#### ● 高速表示：高速表示を目指し「PDFファイル」の軽量化

PDFファイルが重たいと表示速度が遅くなります。そのため可能な限り軽くする必要があります。  
ただし画質が荒れないレベルに留めましょう。

本マニュアルで解説する手順に基づいてPDFを作成すれば「  
高速表示と画質のバランスが適切なPDF」を作成できます。

#### ● セキュリティ：第三者による編集を制限。社員の個人情報 流出防止

Adobe Acrobat ReaderなどのソフトでPDFファイルを閲覧した場合、文書のプロパティを見ることが  
できます。その際にPDF作成者の個人情報が流出してしまう危険性があります。

また第三者に編集権限を与えないためには、そのための設定を行う必要があります。

本マニュアルで解説する手順に基づいてPDFを作成すれば  
「適切なセキュリティ設定のPDF」を作成できます。

## ニュース関連ドキュメント

### 原稿作成手順

- ワードの「テンプレート」を使用する前提で手順を解説します  
※ 「テンプレートファイル」の使用は必須ではありません
- 「テンプレート」ファイルは「企業サイトデザインガイドライン」からダウンロードできます

フォーマット（拡張子）	ワードテンプレート (.dotx)
ファイル名	NewsRelease_Template
ダウンロード	企業情報サイトデザインガイドライン 実装 PDF(Web掲載用) 最適化 <a href="https://webrules.olympus-global.com/otsite_design_guidelines/implementation.html#toc19">https://webrules.olympus-global.com/otsite_design_guidelines/implementation.html#toc19</a>

#### Wordのテンプレートとドキュメント作成の違いについて

[https://answers.microsoft.com/ja-jp/msoffice/forum/msoffice\\_other-mso\\_other-msoversion\\_other/xpword%E3%81%AE%E3%83%86%E3%83%B3%E3%83%97/0132733d-db8e-4709-96f6-935214d2f9e4](https://answers.microsoft.com/ja-jp/msoffice/forum/msoffice_other-mso_other-msoversion_other/xpword%E3%81%AE%E3%83%86%E3%83%B3%E3%83%97/0132733d-db8e-4709-96f6-935214d2f9e4)

## テンプレートに設定済みのスタイル一覧

更新日

見出し 1 Small 見出し 1

リード

標準

注釈段落

注釈段落\_e

表組み

主な特長 - 順序リスト

キャプション

**OLYMPUS NEWS RELEASE**

2010年5月14日

人間工学に基づいた新操作部と經典化を実現した耳鼻咽喉ビデオスコープ2種を発売。

オリパル株式会社社長・渡辺氏は、人間工学に基づいた新操作部と經典化を実現した耳鼻咽喉ビデオスコープ2種を発売開始から、欧洲で月上りながら成長を繼續し、全世界で勢力を拡大します。

耳鼻咽喉ビデオスコープは、主にあらかじめ挿入し、暗視や喉頭の解剖・観察を行う際に使用します。今回発売する2機種は、従来の内視鏡で「白黒」と呼ばれるモノクロームな映像を実現し、「ENF-V4」は先端外径2.6mmと薄型化を実現しています。

本機種は、人間工学に基づいた新操作部を使用したことにより、内視鏡検査時の操作性・挿入後の向上に貢献します。また、操作部は「操作性」と「経典化」。医療の好み・疾患の小さな・狭い部位にあります。特に、当社独自の技術である「ENF™」機能により、喉頭からなどの疾患の早期発見をサポートします。従来困難の発生したスベックを解消しながら、人間工学に基づいた新操作部や経典化を実現し、医師のさらなる使いやすさを追求しました。

なお、本製品は5月30日(水)から6月2日(土)まで横浜で開催される第119回日本耳鼻咽喉科学会議(会場:東京大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科科学施設山手館)に出品します。

■製品の概要

製品名:	発売予定日:
耳鼻咽喉ビデオスコープ OLYMPUS ENF-V4:	2010年5月30日(日本)
耳鼻咽喉ビデオスコープ OLYMPUS ENF-V4:	2010年6月上旬(欧州)

■主な特長

- 1.人間工学に基づいた操作部を採用し、内視鏡検査時の操作性・挿入性の向上を実現。
- 2.操作部を「操作性」と「経典化」。医療の好み・疾患の小さな・狭い部位にあります。
- 3.操作部の技術であります「ENF™」機能により、喉頭からなどの疾患の早期発見をサポート。

耳鼻咽喉ビデオスコープ2種

耳鼻咽喉ビデオスコープ2種

耳鼻咽喉ビデオスコープ2種

参考資料

●回観の背景

耳鼻咽喉科では、患者さんによって内視鏡を使い分けています。一般的には、喉頭説がほとんど用いられます。これは喉頭の構造を理解するのにハビタツ(付帯)の知識、経験のない患者さんは喉頭説を用います。従来操作の基本的な構造、操作性の改良などからが求められていました。そのため、内視鏡操作をサポートする新操作部の採用や、より効率化を実現しました。

●主な特長の詳細

- 1.人間工学に基づいた新操作部を採用し、内視鏡検査時の操作性・挿入性の向上を実現。
- 2.操作部の形状の変化などにより操作部を採用し、医療の好み・疾患の小さな・狭い部位にあります。
- 3.操作部を採用し、医療の好み・疾患の小さな・狭い部位にあります。
- 4.操作部の形状の変化などにより操作部を採用し、医療の好み・疾患の小さな・狭い部位にあります。
- 5.操作部を採用し、医療の好み・疾患の小さな・狭い部位にあります。
- 6.操作部を採用し、医療の好み・疾患の小さな・狭い部位にあります。

●参考資料の見出し

見出し 2

順序 見出し3

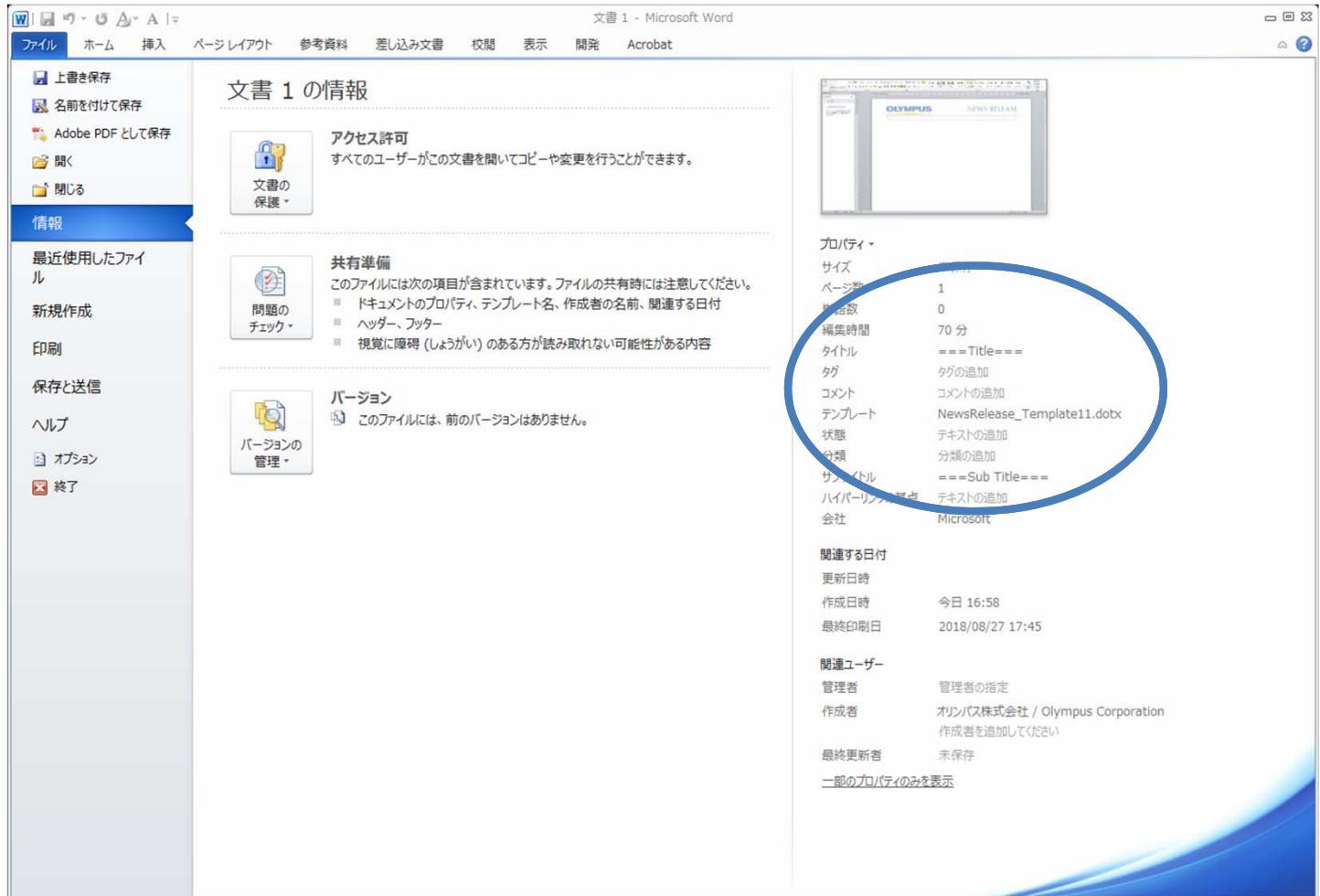
注意文

分類	名称	役割
00	更新日／日付	更新日の日付
01	見出し 1	タイトル部分で使用するスタイル（「見出しレベル1」に相当）
	見出し 1 Small	小さく表示させたい文章に使用（タイトル部分限定で使用）
02	リード	タイトル文を解説する文章に使用するリード文
03	標準	本文に使用するスタイル（明朝体）
04	注釈段落	文頭に※印と数字を挿入した注釈文（和文で使用）
	注釈段落_e	文頭に数字を挿入した注釈文（英文で使用）
05	見出し 2	見出し文に使用（「見出しレベル2」に相当）
06	主な特長 - 順序リスト	主な特長の段落で使用する順序（数字）付き箇条書き
07	キャプション	写真を解説する文章
08	参考資料	ニュースリリースに付属する[参考資料]の冒頭に用いる見出し（「見出しレベル2」に相当）
09	順序見出し3	「見出しレベル3」に相当する順序（数字）付き見出し（「見出しレベル3」に相当）
10	注意文	注意文に用いるスタイル（標準の文章よりやや小さめ。強調したい部分には下線を用いて使用する）
調整用	行間詰め	本文が長くて1ページに収まらない際は、本文の部分に「行間詰め」のスタイルを用いる（さらに文字を小さくすることも可能）
	強調太字	本文中で強調したい部分に用いるスタイル（単語もしくは段落に使用できる）
表	表組み	表組み用のスタイル。デフォルトでは1行目が「見出し」として背景色が付いて文字は太字になる。センタリングさせたい場合はデザイン設定で変更

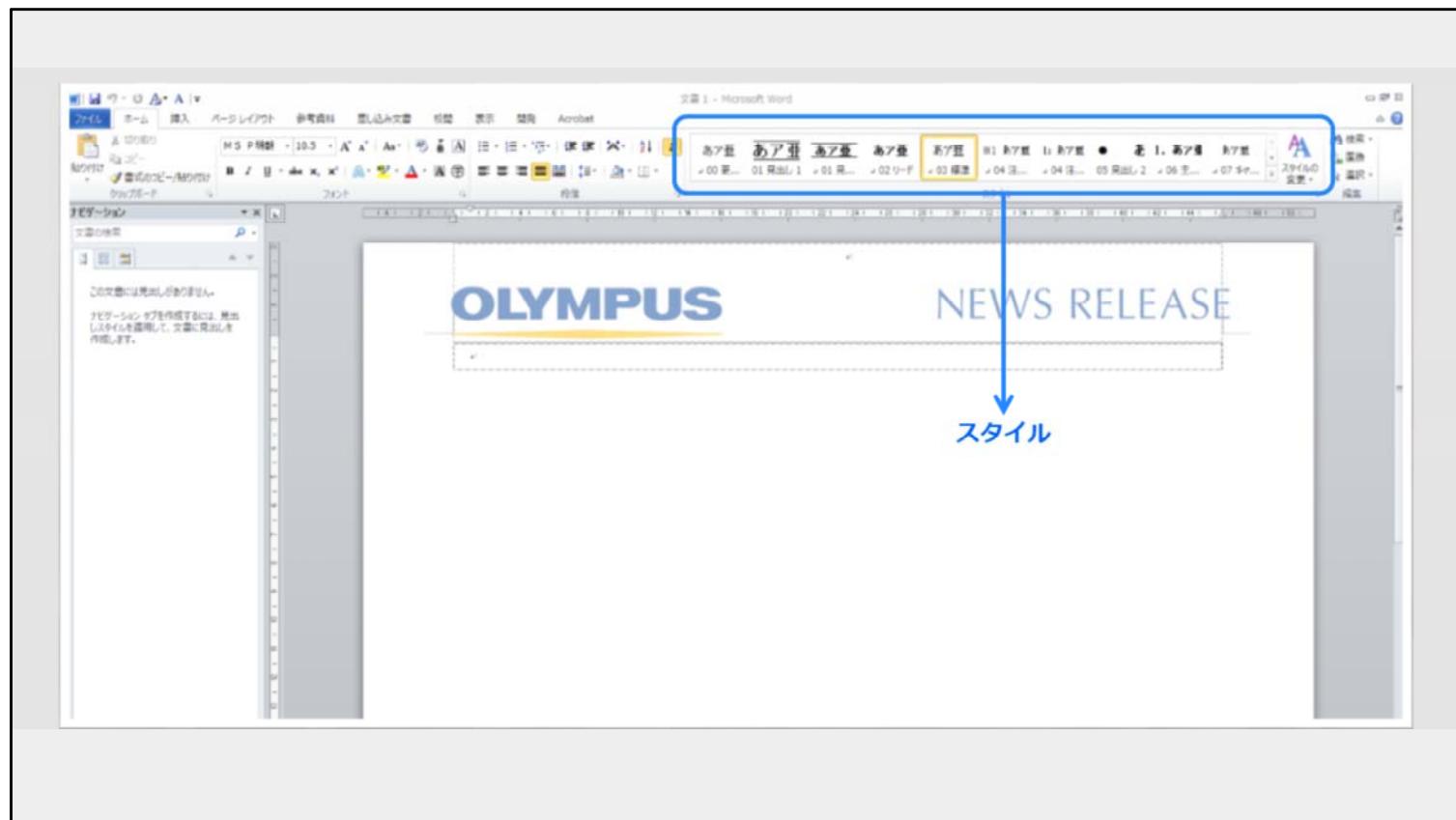
## ワードの「プロパティ」の入力

「ファイル」メニューから「情報」を選択して「プロパティ」を入力してください。

※ 入力ルールは後述します



## テンプレートを用いた原稿作成



### 「ニュースリリース」用のテンプレートを用いた原稿作成の手順

1. ニュースリリース用のテンプレートを「企業サイトデザインガイドライン」からダウンロード  
※ テンプレートの使用は必須ではありません。（テンプレートを使用すると作業効率が高まるメリットがあります。しかしテンプレートの使用を強要するものではありません）
2. テンプレートファイルをダブルクリックで開く
3. テキストを入力する
4. 段落毎にスタイルを選ぶ  
※ スタイルについては、6ページを参照願います
5. 文字組のデザインを調整する  
※ 上付き文字の設定。行間の調整など
6. プロパティを入力する  
※ プロパティ入力については、7ページを参照願います
7. 保存する  
※ ワードフォーマットで保存、拡張子.docx

### テンプレートファイルの概要

フォーマット（拡張子）	ワードテンプレート (.dotx)
ファイル名	NewsRelease_Template
ダウンロード	企業情報サイトデザインガイドライン <a href="https://guideline.oly.jp/otsite_design_guidelines/">https://guideline.oly.jp/otsite_design_guidelines/</a>

## PDF作成手順

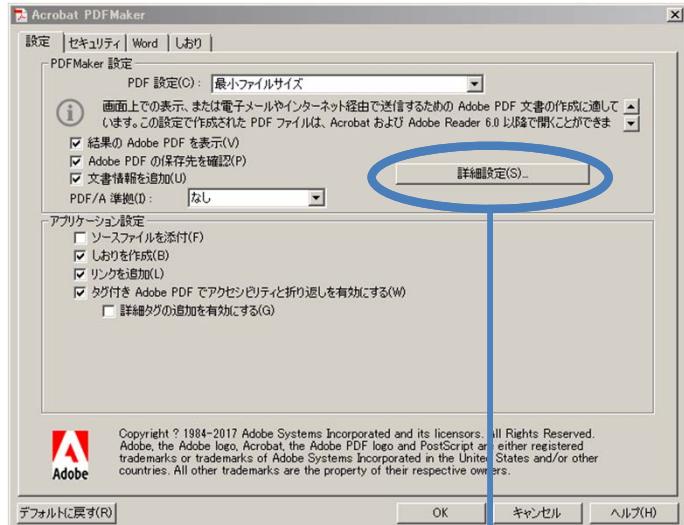
---

## 「Microsoft Word」でPDFを作成する際の設定

「Word用 Acrobat PDF Maker」がアドオンされている場合は「Microsoft Word」で原稿をPDFに変換できます。その際は以下の設定を行ってください。

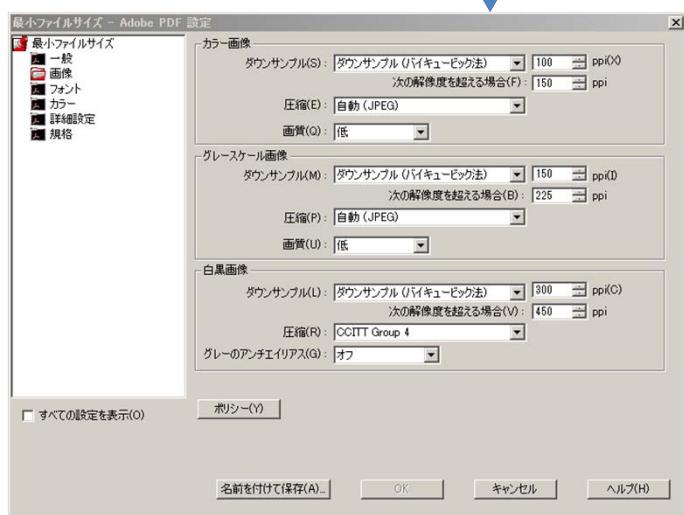
### 1. Acrobatの環境設定を開く

- PDF設定：最小ファイルサイズ
- PDF/A準拠：なし
- ソースファイルを添付：なし
- しおりを作成：チェック



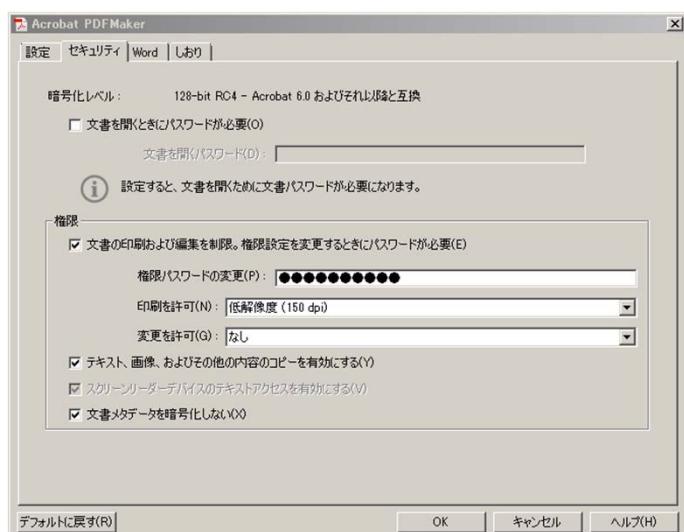
### 2. 詳細設定を開いて画質を設定

- 画質：低



### 3. セキュリティ項目を開いて権限設定

- 権限パスワードの変更：  
任意のパスワードを入力
- 印刷を許可：低解像度（150 dpi）
- 変更を許可：なし
- テキスト、画像、およびその他の  
内容のコピーを有効にする：  
チェックを入れる
- 文書メタデータを暗号化しない：  
チェックを入れる



# 「Adobe Acrobat Pro DC」を用いてPDFを編集する場合

## 概要／セキュリティ

「Adobe InDesign」「Adobe Illustrator (AI)」などの（商業印刷）DTP関連のソフトで作成した原稿からPDFを作成した場合は「Adobe Acrobat Pro DC」を用いて「プロパティ」を設定することができます。

- ※ DTP関連のソフトでプロパティの詳細設定を行うことも可能です。  
ただし一般的には普及していない手法のため、解説は省きます
- ※ 「Adobe Acrobat Pro DC」は有償です

### 1. 文書のプロパティを開き概要を設定

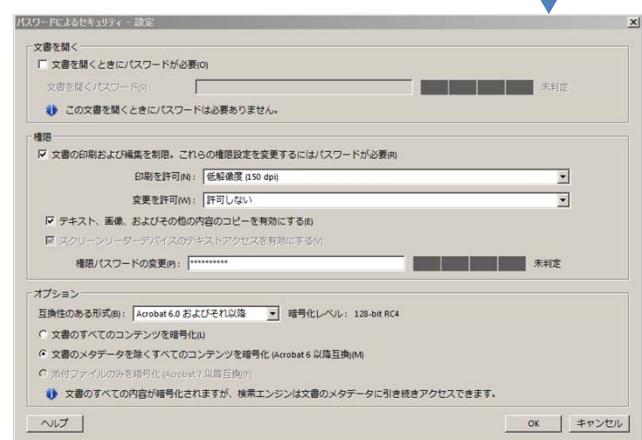
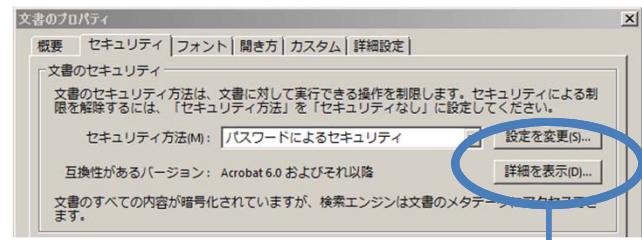
- ※ PDFの画面上で「右クリック」すると  
「文書のプロパティ」のメニューが表示
- タイトル
- 作成者
- サブタイトル
- キーワード
- ※ 入力ルールは後述します



### 2. セキュリティ設定画面から 「詳細を表示」ボタンを押して以下を設定

- 印刷を許可：低解像度（150dpi）
- 変更を許可：許可しない
- テキスト、画像・・・コピーを有効にする：  
チェックを入れる
- 文書メタデータを暗号化しない：  
チェックを入れる

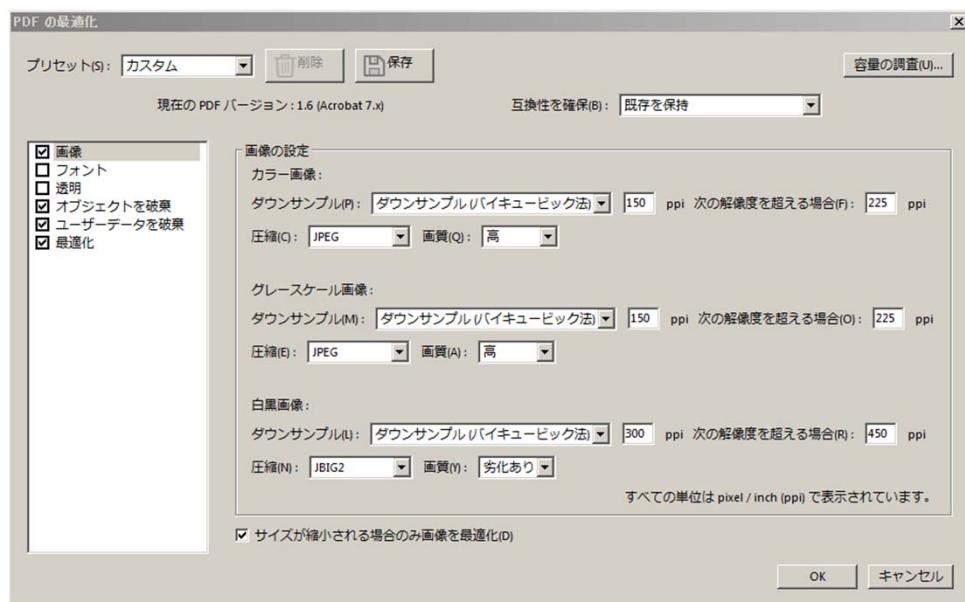
- ※ 次ページで「画質の設定」を解説します



## Adobe Acrobat Pro DCを用いてPDFを編集する場合 高度な最適化

「Adobe InDesign」で作成されたPDFの容量はとても重く、Web掲載には適さない場合があります。以下の通り設定を変更して軽くしてください。

1. 「Adobe Acrobat Pro DC」のツールを選択
2. 「PDFを最適化」を選択
3. 「高度な最適化」を選択
4. 以下の通り設定を変更



- ※ 画質は「高」に設定してください。（「低」に設定すると印刷した際に汚く見えます）
- ※ 原則、フォントの組み込みは禁止します。（レイアウトが崩れてしまう場合は組み込み可）
- ※ フォントのアウトライン化も禁止します



- ※ 最適化の項目で「PDFをWeb表示用に最適化」にチェックを入れてください

## PDFの検品方法

---

## 「文書のプロパティ」「セキュリティ」の確認

「PDFファイル」を「Adobe Acrobat Reader」等で開いて「文書のプロパティ」を見ることで正しい設定が確認できます。

### 1. 「PDFファイル」を開く

※ PDFの画面上で「右クリック」すると「文書のプロパティ」のメニューが表示されます

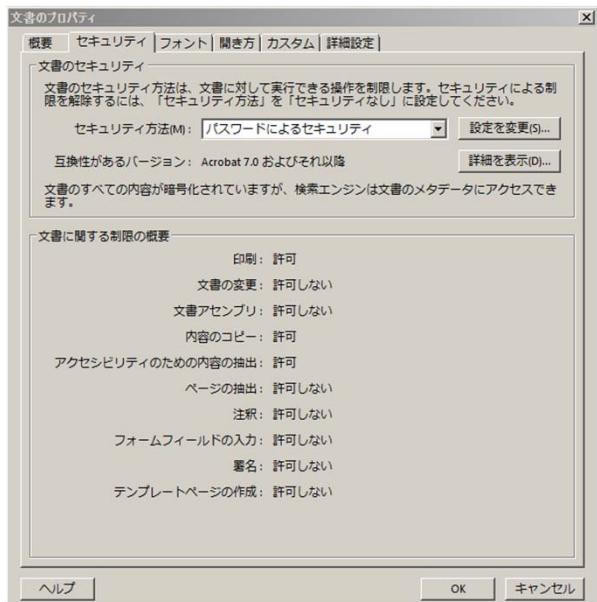
### 2. 「概要の項目」を目視で確認



#### 必須入力項目

- タイトル
- 作成者
- サブタイトル
- キーワード

### 3. 「セキュリティの項目」を目視で確認



#### 設定内容

- 印刷 : 許可
- 文書の変更 : 許可しない
- 文書のアセンブリ : 許可しない
- 内容のコピー : 許可
- アクセシビリティのための内容の抽出 : 許可
- ページの抽出 : 許可しない
- 注釈 : 許可しない
- フォームフィールドの入力 :
- 署名 : 許可しない
- テンプレートページの作成 : 許可しない

### 4. 「ファイル容量」の確認

1. 「ファイルアイコン」にカーソルを当てる
2. 「右クリック」で「プロパティ」の「全般」を表示
3. サイズを確認

#### ファイル容量の目安（参考値）

ニュース系ドキュメント	30 KB ~ 80KB
パンフレット	3 MB ~ 8 MB (A4サイズ 24ページ想定)

## プロパティ項目の「入力ルール」「例」

項目	ルール	例（ニュース関連）	例（パンフレット関連）	備考
タイトル	ドキュメントのタイトルを入力	人間工学に基づいた新操作部と軽量化を実現した耳鼻咽喉ビデオスコープ2機種を発売	会社案内 Corporate Profile 2017	
作成者	会社名（日／英）を入力	オリンパス株式会社 / Olympus Corporation		共通で使用する
サブタイトル	オリンパス [ドキュメント種別] : [タイトル]	オリンパス ニュースリリース：人間工学に基づいた新操作部と軽量化を実現した耳鼻咽喉ビデオスコープ2機種を発売	オリンパス パンフレット：会社案内 Corporate 2017年度版	
タグ（キーワード）	[ドキュメント種別], [大分類], [中分類], [小分類]	ニュースリリース, 内視鏡, 耳鼻咽喉ビデオスコープ, OLYMPUS ENF-VH2, OLYMPUS ENF-V4	会社案内, 企業情報, PDF, 2017年度版	キーワードをカンマで区切る
しおり	PDF変換の際に「しおりを作成」をチェック (しおり作成は必達ではなく推奨レベルとします)	テンプレートファイル：NewsRelease_Templateを使用することでしおりを自動的に挿入できます	不要	しおりはHTMLのHタグ（見出し要素）に該当します

## 付録

---

## 用語解説

### PDF

Portable Document Format（ポータブル・ドキュメント・フォーマット、略称：PDF）は、アドビシステムズが開発および提唱する、電子上の文書に関するファイルフォーマット。

### SEO ( Search Engine Optimization )

SEOとは、“Search Engine Optimization”の略であり、検索エンジン最適化を意味する言葉。検索結果でWebサイトがより多く露出されるために行う一連の取り組みのことを“SEO対策”と呼ぶ。

### Adobe Acrobat Pro DC

PDFの高度な編集を行う有償ソフト。個人情報や機密情報をPDFファイルから恒久的に削除することが可能なため使用を推奨。

### Adobe InDesign

高品質な商業印刷物や出版物の制作を、ページレイアウトとデザインの両面から効率化を図ることを可能にするクリエイティブなツール。

ただしドキュメントの構造化が苦手なため、Adobe InDesignを元に作られたPDFは「SEO」「アクセシビリティ」の観点において不利となる場合がある。

### しおり

しおりはブックマークまたはアウトラインと呼ばれることもあります。

### タグ

キーワードと同じ意味です。

**OLYMPUS**

---